

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより

第2号

令和6年4月30日(火)

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 工藤 裕一郎

始業式・入学式での校長講話



4月8日(月)の始業式では、釣り人たちの人気ターゲットでもあるサクラマスとヤマメのお話をしました。サクラマスは寒い地域の海に多く生息する今が旬の魚です。ヤマメは溪流の女王と呼ばれるきれいな川に生息する魚です。大きさも模様も全く異なる魚ですが、実はヤマメが川を下って海に出て、環境の変化とともにサクラマスへと成長していきます。人も新たな環境で成長していくという意味では同じだと思います。お互い新たな環境の中で頑張っていきましょう。

4月9日(火)の入学式では、「ありがとう」という言葉は自分に福をもたらす魔法の言葉であることをお話しました。感謝の言葉でいっぱいな毎日を送りましょう、とご提案いたしました。もうひとつは、あいさつを大切にしましょう、とお話しました。笑顔であいさつができると100点満点です、とお伝えしました。

3年生リコーダー講習会を実施

4月18日(木)に、本校の体育館にて、3年生対象にリコーダー講習会を実施いたしました。東京リコーダー協会講師の榊仁美先生を講師としてお招きし、講師の先生の素晴らしい演奏を鑑賞しました。様々な種類のリコーダーも紹介していただき、中にはとても大きなものや、すごく小さなものまであり、種類によって音色が様々で、3年生の皆さんは目をキラキラと輝かせ、時折驚きの歓声をあげながら見ていました。リコーダーは、私たちにとって、とても身近な楽器で、派手さはないですが、演奏力が向上すれば、もっともっと輝ける楽器なんだな、と思いました。



1年生の給食開始

4月23日(火)より、いよいよ1年生の給食が開始となりました。2年生から6年生までは、12日(金)にすでに給食が始まっていたので、これで全校児童が毎日給食を食べることとなりました。給食調理場では、調理員さんたちが、朝から一生懸命に仕込みを行い、美味しい給食を、毎日心を込めて作ってくださいます。



栄養教諭の両角亜希子先生が発行して下さる「ぱくぱくだより」には食材についての説明やその日のメニューに関する様々な情報が紹介されています。知識を得たうえで食べると、味わい方も変わりますし、より美味しく感じます。

1年生は配膳や一斉に食べることに慣れていないから時間がかかりすぎてしまうのでは、と心配していましたが、その心配をよそに、とてもスムーズに食べています。素晴らしいです。私も教室をのぞかせていただきましたが、食事の際のマナーも素晴らしかったです。とても誇らしく思います。

1年生こいのぼり集会開催

4月26日(金)、保健室前の校庭で、1年生は「こいのぼり集会」を行いました。それぞれのクラスカラーの「こい」には、1年生の皆さんが描いたウロコがあしらわれていて、あざやかでした。「がーんばれ! こいのぼり!」という皆さんのかけ声と手拍子が学校に響きわたり、その応援もあつ



てか、それぞれの「こい」は春の風になびきながら、空を泳ぎ始めました。「こい」は滝をものぼるたくましさがあります。古い中国の神話では、「こい」は川をのぼって竜にかわるそうです。「こいのぼり」の風習には、神話に出てくる「こい」のように大きく成長していきましょう、という意味が込められているそうです。「こい」のように皆さんが大きく、たくましく成長してくれることを心から願っています。